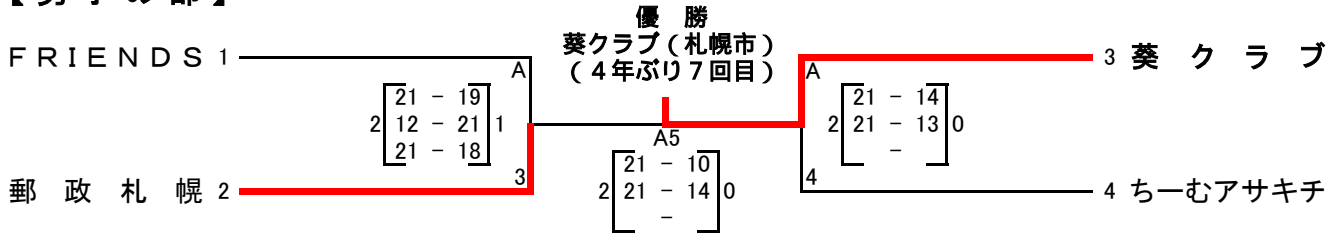


第24回 9人制道央大会

平成20年8月10日(日) 札幌市美香保体育館

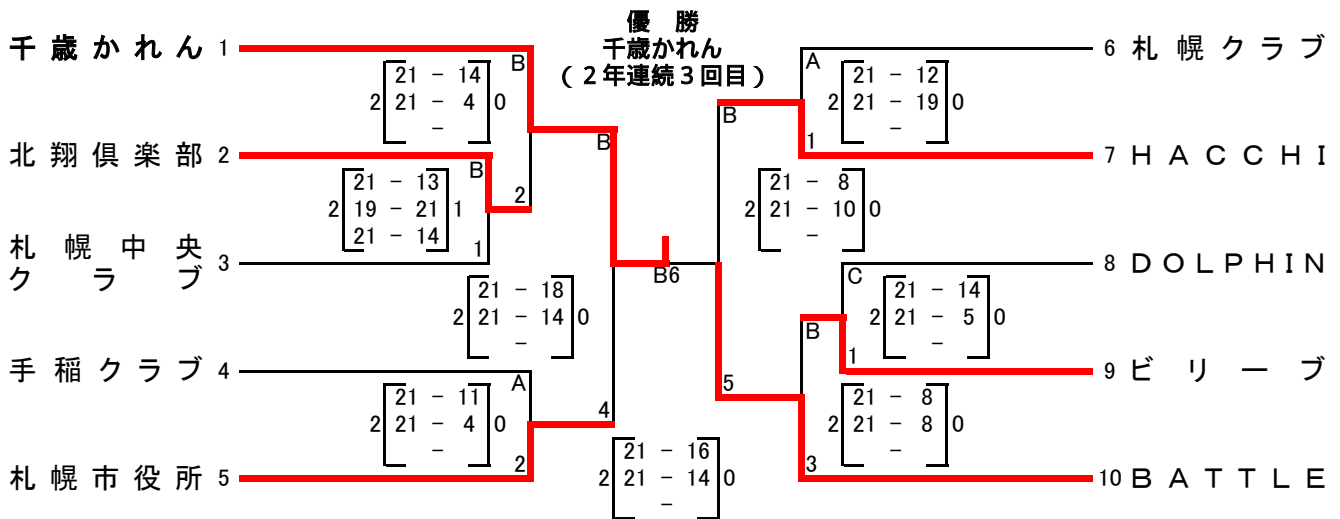
大会長：吉川 貴盛
 大会委員長：高橋 克徳
 競技委員長：佐藤 充昭
 審判委員長：別所 拓哉
 総務委員長：三好 謙司

【男子の部】



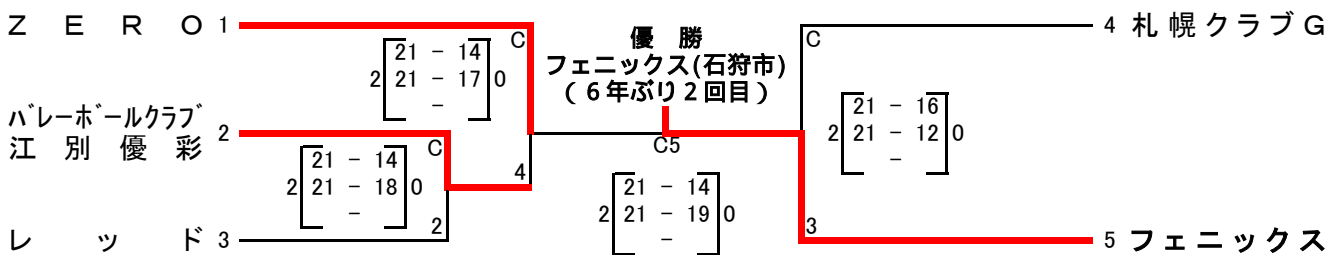
戦評(9人制男子決勝戦)第1セット、ゲーム開始から葵クラブは1番キャプテンの小林や3番瀬川のスパイクがよく決まり、一方的なゲーム展開となり21-9で葵クラブがこのセットを先取した。第2セット、サービスエースで始まったこのセットも葵クラブが徐々に点差を広げ、結局総合力に優る葵クラブが21-14で連取し4年ぶり7回目の優勝を飾った。

【女子の部】



戦評(9人制女子決勝戦)第1セット序盤、千歳かれんは3番会田のサーブで相手を崩しリードする。対するBATTLEも7番島田のサーブポイントで逆転するも、中盤以降千歳かれんの速攻が冴えて主導権を握る。終盤BATTLEは粘り強くレシーブするが、最後まで千歳かれんの速攻が決まり21-16と先取する。1セット目同様に千歳かれんの流れは変わらず、中盤までリードする。対するBATTLEも速攻で流れを変えようとしたが、千歳かれんのブロックポイントなどで流れを変えることができず、千歳かれんは21-14と連取し、2年連続3回目の優勝を飾った。

【4号球の部】



戦評(女子4号球決勝戦)第1セット、序盤フェニックスの攻撃、ZEROのレシーブ対決で一進一退となるも、中盤からフェニックス12番吉田、11番上原、3番米田の攻撃が効果的に決まり21-14と先取する。第2セット、ZEROの粘り強いバレーで接戦に持ち込み、5番高橋の攻撃でシーソーゲームとなる。終盤、1・2点を争う好ゲームとなるが、フェニックス11番上原の攻撃で21-19と逃げ切り6年ぶり2回目の優勝を飾った。

【成績結果】

男子の部	優勝 葵クラブ (札幌市)	準優勝 郵政札幌 (札幌市)	3位 FRIENDS (札幌市) ちーむアサキチ (札幌市)
女子の部	優勝 千歳かれん (千歳市)	準優勝 BATTLE (札幌市)	3位 札幌市役所 (札幌市) HACCHI (北広島市)
4号球の部	優勝 フェニックス (石狩市)	準優勝 ZERO (札幌市)	3位 バレーボールクラブ 江別優彩(江別市) 札幌クラブG (札幌市)